調査研究から

平成24年のテングサ作柄について

伊豆半島のテングサの作柄を予察するために、平成24年3月中旬から4月中旬に下田の白浜、外浦、須崎地区、南伊豆の下流、伊浜地区、西伊豆の仁科、田子地区、土肥の小下田、八木沢地区の計9地区、24箇所でテングサの生育状況を調査しました。調査は、潜水によりテングサの着生面積・密度を観察し、各漁場内の平均的と思われる場所1㎡のテングサ重量と平均藻長の測定を行いました。各地区のテングサ生育状況は以下のとおりです。また、漁場毎の着生量と平均藻長を第1表に示しました。

白　浜：（H24：平均着生量1,383g、平均藻長16.6cm、H23： 1,567g、17.3cm）昨年に比べてテングサの着生量、藻長ともに大きく変わらなかったため、昨年並みと予想される。カジメやホンダワラ類等のテングサ以外の海藻も多かった。アオが見られた。

外　浦：（H24:1,600g、20.3cm、H23:1,700g、16.9cm）昨年に比べてテングサの着生量は、同程度であり、藻長は長かった。昨年並みと予想される。カジメやホンダワラ類等のテングサ以外の海藻も多かった。アオが見られた。

須　崎：（H24:2,025g、17.9cm、H23:1,625g、15.3cm）昨年に比べてテングサの着生量は、イケンダでは増加、中間では同程度であったため、昨年並みから増と予想される。ホンダワラ類等のテングサ以外の海藻も多かった。一部にアオが見られた。

下　流：（H24：1,480g、15.3cm、H23:945g、13.6cm）昨年に比べてテングサの着生量は、オヨジマで大幅に増加、二つ根岡側で増加した。また、テングサ以外の海藻も多かった。ブダイモではカジメが多く、昨年と同様にテングサの着生は認められなかった。増と予想される。

伊　浜：（H24:1,480g、18.0cm、H23:2,350g、14.4cm）昨年と同箇所で実施した大久保では、藻長が長かったものの、着生量がやや減少した。平年並みから減と予想される。

仁　科：（H24:2,020g、15.8cm、H16:1,310g、13.3cm）テングサの平均着生量が

2,000ｇ以上あったこと、また聞き取り調査の結果から着生量は昨年と比べて全体的に増加していると判断された。増と予想される。一部にアオが見られた。

田　子：（H24:1,825g、16.9cm、H23:1,205g、10.9cm）昨年に比べてテングサの着生量は、今山でやや減少していたものの全体的に増加していたため、増と予想される。一部にアオが見られた。

小下田：（H24:2,350g、17.7cm、H23:1,900g、10.5cm）昨年と同箇所で実施した小峰では、藻長が長く、着生量も増加していた。平年並みから増と予想される。

八木沢：（H24:1,575g、12.8cm、H23:1,150g、9.8cm）昨年に比べてテングサの着生量は、全体的に増加していたため、増と予想される。

以上の結果から、平成24年のテングサの作柄を以下のように予察しました。「伊豆東部は昨年並みから増、伊豆南部は昨年並み、伊豆西部は増、県全体としては増と予想される。」

（山田博一）

第1表　テングサ作柄調査結果

地区	漁場名	平成24年			平成23年*			平成24年作柄予察(前年対比)
		着生量(g)	平均藻長(cm)	水深(m)	着生量(g)	平均藻長(cm)	水深(m)	
白浜	釜の下	2,100	17.4	4.7	2,000	17.4	6.7	並
	ザーザー根	200	15.0	5.0	550	12.3	5.0	
	板見増殖場	1,850	17.5	7.4	2,150	22.1	5.5	
外浦	釜の浦	1,600	20.3	4.6	1,700	16.9	3.9	並
須崎	イケンダ	2,200	17.1	3.4	1,400	11.5	2.3	並～増
	中間	1,850	18.7	4.6	1,850	19.0	4.3	
下流	オヨジマ	1,480	17.1	3.2	690	12.8	4.4	増
	二つ根岡側	1,480	13.4	3.0	1,200	14.3	3.6	
	ブダイモ沖側	0			0			
伊浜	大久保	1,180	16.3	7.6	1,600	13.3	7.0	並～減
	タカンバ下	1,780	19.6	5.7				
	宇留井島西				3,100	15.5	6.0	
仁科	スイポー				480	13.6	8.3	増
	フトー(ショウジ)	1,950	17.8	6.0				
	フトー(段)	2,300	15.7	3.0	620	13.1	8.0	
	南浜場	1,500	14.0	3.1	1,300	12.1	3.8	
	オテマ(銀水下)				1,520	10.6	3.4	
	セバマ浦	2,000	14.9	4.3	1,840	14.3	3.5	
	穴口				1,320	13.1	4.5	
	セバマ	2,350	16.6	2.3	2,800	17.8	3.1	
	龍宮島(港口)				600	11.7	3.1	
田子	シケンバ	1,900	16.6	5.4	1,400	12.4	4.7	増
	三ノ浦				200	8.8	6.9	
	二ノ浦	1,900	16.3	2.5				
	オヤマ合せ	1,800	21.6	6.6	920	12.4	7.0	
	今山	1,700	12.9	3.4	2,300	10.0	3.8	
小下田	小峰	2,200	18.3	4.0	1,900	12.2	4.2	並～増
	町田				1,900	8.7	2.8	
	穴口	2,500	17.0	4.5				
八木沢	竜ヶ鼻	1,700	13.3	3.7	1,400	10.0	3.1	増
	丸山	1,450	12.2	3.1	900	9.6	3.1	

*仁科は平成16年の調査結果